

マメ科牧草との相性抜群！栄養価も高いチモシー「北見36号」

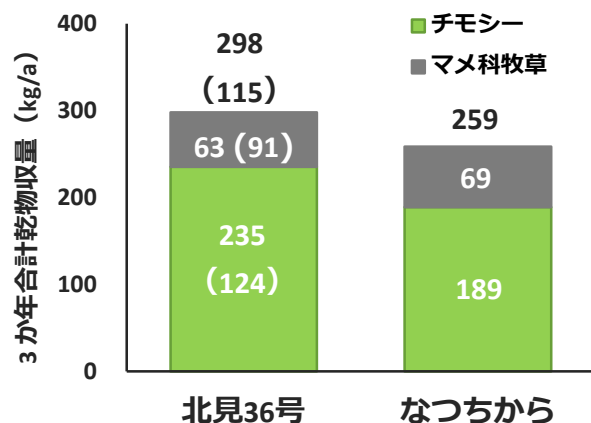
背景

既存品種「なつちから」は多収で倒れにくく、マメ科牧草との混播に適していたが、栄養価が不十分であった。



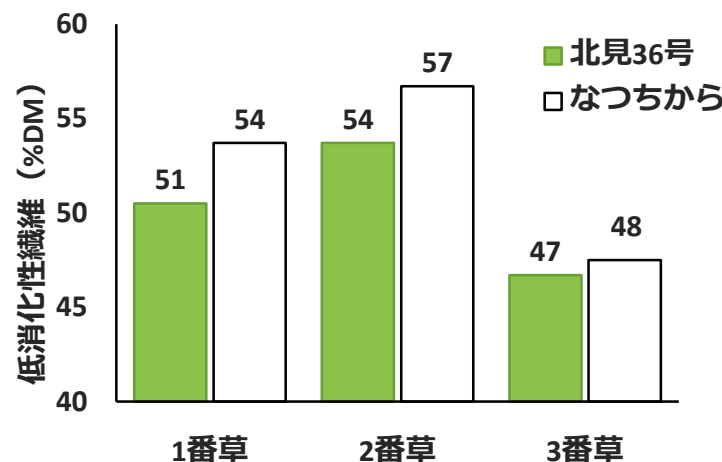
成果

1 マメ科牧草との混播で多収



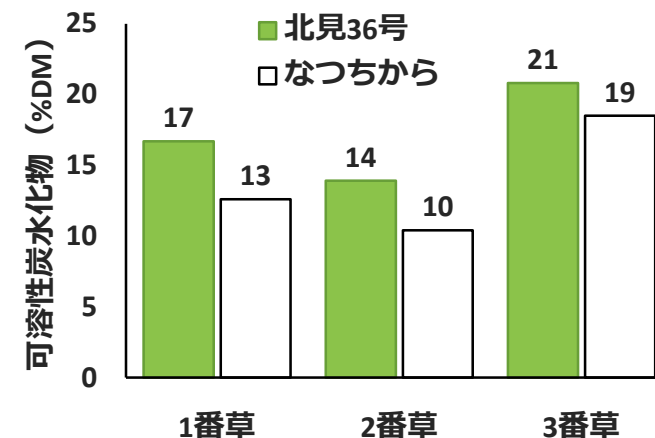
() 内は「なつちから」対比指数

2 家畜がたくさん食べる



低消化性繊維：値が小さいほど望ましい

3 品質の良い飼料ができる



可溶性炭水化物：多いほど良い飼料ができる

期待される効果

普及対象地域は北海道全域とし、「なつちから」と置き換える。普及見込み面積は60,000ha。